

本会議中の大規模地震発生を想定した避難訓練について

1 実施日時

令和2年2月19日(水) 代表質問3日目 本会議終了後

2 地震及び被害の規模

地震発生後、火災発生(15時40分目途)

横浜市中区の震度は5弱、庁舎から火災発生

3 訓練内容

(1) 安全確保訓練

- ア 正副議長、議員及び知事その他の議事説明者等
折りたたみ式ヘルメットを着用し、姿勢を低くし、身の安全を確保する。
- イ 傍聴者
保護用具(防災頭巾)を着用し、姿勢を低くし、身の安全を確保する。
- ウ 議会局職員(役割が振られていない職員)
室内では、机やテーブルの下にもぐる。近くに机やテーブルがない場合は、姿勢を低くし、カバン等で頭を守る。
※ この後、避難先の確認を行い、グループごとに避難体制をとり、放送の指示に従い、避難する。

(2) 議場からの退出訓練

議会局職員及び保安員が退出ルートの安全を確認後、議長の指示により、次とおり議場から退出する。

- ア 正副議長及び議員
折りたたみ式ヘルメットを着用したまま、6階エレベーターホールに退出して訓練終了。(議会局職員が誘導)
- イ 傍聴者
傍聴席から8階エレベーターホールに退出して訓練終了。(議会局職員が誘導)
- ウ 知事その他の議事説明者等
折りたたみ式ヘルメットを着用したまま、保安員の誘導により、新庁舎5階控室に退出して訓練終了。(保安員が誘導)